

平成 30 年 3 月 15 日

養父市長 様
朝来市長 様

南但馬自立支援協議会
会長 井上 正司

南但馬自立支援協議会（せいかつ部会）より提言

南但馬自立支援協議会専門部会（せいかつ部会）では、「緊急時連絡カード」の導入を目指し作成、検討、試験運用、モニタリングを実施してきました。結果として「緊急時連絡カード」は、実用性があり、必要なものであるという結論ができました。

せいかつ部会で「緊急時連絡カード」の取り組みをしている中、兵庫県の取り組みとしても「ヘルプマーク・ヘルプカード」が導入される事となりました。（別紙「ヘルプマークを導入します」参照）せいかつ部会で検討していた「緊急時連絡カード」と目的が同じであり「ヘルプマーク」が全国的な取り組みである事から、せいかつ部会も「緊急時連絡カード」から「ヘルプマーク」の導入と周知をしていく活動に方向転換をしていく事となりました。

「ヘルプマーク」のスムーズな導入・周知ができる事を願い、両市へ下記の点を実施していただきたく提言いたします。

記

- ① 広報やケーブルテレビ、市役所ホームページ等を活用した
「ヘルプマーク・ヘルプカード」についての周知
- ② 市役所窓口での「ヘルプマーク・ヘルプカード」の説明、受付手続き